

先輩職員から版

其の十
千葉市
人事委員会
事務局 発行

■ 本日の先輩 ■

総務局情報経営部情報システム課 主任主事

高橋 匠 (タカハシ タクミ)

採用年度：平成30年度 職種：事務(情報)

※民間企業等職務経験者を対象とした採用

現所属での勤務年数：

1年11か月 (R2.3現在)

過去の所属(主な職務内容)：

【前職】ソフトウェアベンダーでSEとして
従事していました。



民間経験者も働きやすい環境
が整っています！

Q1. 情報職として、また民間企業経験者として千葉市を志望した理由、きっかけは何ですか？

前職の経験を活かしつつ行政サービスに携わりたいと思い千葉市を志望しました。千葉市はICTを活用した先進的な取り組みを推進していたため、その点に魅力を感じました。また、千葉市が積極的に情報職採用を行っていたことも後押しになりました。

Q2. 現在の部署について教えてください。

【業務内容】

千葉市のネットワーク基盤及び庁内の全職員が利用するPCやグループウェア等の刷新プロジェクトを担当しています。システムの設計を検討するための事業者との打ち合わせや、庁内の関係部署との調整等を日々行いながらプロジェクトを進めています。

【やりがい、難しさ】

千葉市が所有する様々なシステムがネットワーク上で繋がっているため、ネットワークは千葉市の情報システムを支える上で非常に重要な役割を担っています。ネットワークに障害が発生すると庁内のみならず市民サービスにも影響が出てしまう可能性があるため責任は重大ですが、そういった重要なシステムの刷新に携われていることにやりがいも感じています。

【雰囲気】

情報システム課には情報職採用の職員を含めICT分野に精通している職員が多数在籍しています。業務上、専門知識を求められることが多いですが、自身のスキルのみでは解決できない課題に直面した時には周囲の職員がフォローをしてくれるので相談もしやすい環境です。

Q3. 前職等と比較して、実際に職員として働いてみた感想を教えてください。

入庁後しばらくは、自治体特有の文化や仕事の進め方に戸惑うこともありましたが、ただ、周りには経験者採用の先輩職員も多く相談もしやすい環境であったため、日々助けていただきながら落ち着いて仕事を進めることができました。研修メニューも充実しているため、民間経験者も働きやすい環境が整っていると思います。

Q4. 情報職として採用されたら、どのような部署に配属されるのですか。

情報経営部(情報システム課や業務改革推進課)に配属される職員が多いです。それ以外には、給与課や課税管理課等、大規模なシステムを所管している組織に配属されることが多いです。



ストレス発散法

休日に1歳の娘と過ごす時間が何よりの癒しです！

Q5. 千葉市を受験する際の対策や、役に立ったことなどを教えてください。

筆記試験については市販の問題集を中心に対策をしました。面接には、民間企業で得た経験を具体的なエピソードを交えて伝えられるように準備をして臨みました。

Q6. 千葉市志望者に期待すること、アドバイスやエールをお願いします。

情報職は千葉市の中でも比較的新しい職種のため、今後も情報職が活躍できるフィールドは増えていくかと思っています。ぜひ一緒に千葉市で働きましょう。